

「踏みしめて」第47号

～町の様子を皆様に伝えていきます～



亀澤 進

梅雨というのに雨が少ないですね。天竜川水系では上水道を10%、農業用水を20%～25%取水制限しているようです。予報では、今後雨量が増すという事ですが、災害をもたらさない程度の梅雨らしい雨を期待します。

梅雨が終われば森町では「森ほたる」が始まります。今年で8年目となり、多くの方に認知されるようになりました。今年の森ほたるPRの主内容は、『森ほたるとは、町民一人ひとりが行灯を灯す、ふれあいの輪を広げる行事です』としました。

さて、今号は、6月議会の内容を主にご報告いたします。

法人税引き下げ！ 軽自動車税引き上げ！

地方税法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、森町税条例の一部を改正することとなりました。

◆平成26年10月1日以後に開始する事業年度又は連結事業年度から、法人町民税の法人税割を、100分の12.3から100分の9.7に引き下げることとなりました。

◆平成27年度分から、原動機付自転車・小型特殊自動車・2輪の小型自動車については約1.5倍に、軽自動車については自家用乗用車が約1.5倍、その他のものは約1.25倍に税額を引き上げることとなりました。

ただし3輪及び4輪の軽自動車については、平成27年4月1日以後に最初の新規登録を受けるものから適用し、それ以前に最初の新規登録を受けたものは、現行の税額に据え置くこととなりました。

また、グリーン化を進める観点から、最初の新規登録を受けてから14年を経過した3輪及び4輪の軽自動車に係る軽自動車税については、平成28年度から改正後の税額を更に約20%引き上げることとなりました。

人権擁護委員推薦

人権擁護委員である山田勝恵氏（住所森）と小倉則子氏（住所飯田）が、本年9月30日をもって任期満了となるため、同氏らを再び推薦することとなりました。（全5名、任期3年）

委嘱までの流れは、市町村長が人権擁護委員にふさわしい地域の候補者（人格識見が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について深い理解のある人）を選び、議会の意見を聞いた上で法務局（地方法務局）へ推薦します。

そして、法務局（地方法務局）において弁護士会及び人権擁護委員連合会に意見を求めて検討した後、法務大臣が委嘱します。

請願を採択！

元周智高校跡地に総合体育館が建設されることを機に、森地区町内会長連絡会会長を代表とした関係団体より、「森小学校・森幼稚園・摩耶保育園周辺道路に安全を確保するための道路整備に関する請願」が提出されました。永年にわたり安全性について懸念されていた、元周智高校周辺道路の拡幅及び歩道整備の要望になります。

委員会及び議会の審議の結果、全会一致で本請願は採択されました。今後執行部側に、可能な限り請願内容が反映されるよう、働きかけていきます。

ヤマハより100万円の寄付

4月に葛城ゴルフ倶楽部で開催された、ヤマハレディースオープン葛城の大会運営に対する協力への感謝として、ヤマハ（株）及びヤマハ発動機（株）から、100万円の寄付を受けました。当寄付金は6回目となり、森町スポーツ振興基金に積み立てることとなりました。

コミュニティ助成金

自治総合センター・コミュニティ助成金を受けて、宮代西町内会の太鼓や屋台の飾り金物等の新調に250万円、下宿町内会の太鼓や幟用アルミポール等の新調に250万円の助成が決まりました。

森町清掃センター撤去！

平成20年3月に稼働停止した、森町清掃センター（向天方）の解体撤去工事費として、1億2,062万円を補正計上しました。

『遠州の小京都』基本構想策定へ

昨年立ち上げた、遠州の小京都まちづくり推進会議及びその作業部会にて調査研究を重ねている議論を土台に、『遠州の小京都』と呼ばれるに相応しい、魅力溢れるまちづくりの方向性と、その共通認識を広めるための、基本構想策定業務委託料として、330万円を補正計上しました。

総合体育館の周辺環境を考える

総合体育館建設地に接する町道庵山線及び森幼稚園線の、体育館開設後の人や車両の動線等を考慮した道路の将来計画を検討するための予備設計委託料として、165万円を補正計上しました。

また、町道森幼稚園線の側溝及び蓋の部材の劣化に伴い、激しいガタツキ音と共に破損劣化等の危険性が生じているため、改修工事として500万円を補正計上しました。

学校施設の改修

◆旭が丘中学校給食棟耐震補強工事の実設計業務を終え、工事費として、2,784万8千円を補正計上しました。

◆本年度に入り2度の漏水が発生した、森中学校の給水配管を布設替えするために、378万円を補正計上しました。

『森の石松』商標 地域ブランド化へ

菓子類に使用する商標として、『森の石松』をより多くの町民に活用していただくために、現所有者より50万円で買い受けることとなりました。その内の10万円を森町が助成し、菓子組合、観光協会、商工会、木三の里連それぞれが10万円を出資し、商工会が管理をしていくこととなりました。